

情報「萌えて」 NO3

2006・2・28 発行
江刺忽布農業協同組合
TEL0197 35 3012 FAX0197 35 3523
ホームページ <http://www.vijp.net/esasihop/>

新年度を迎えるに当たり

— ご挨拶 — 代表理事組合長 齊藤達彦

観測記録を更新して古老も知らない、大雪との戦いに明け暮れる今冬ですが、組合員の皆様方に於かれましては如何お過ごしでしょうか。

昨年度は組合創立50周年の節目の年として、組合員及び関係各位のご協力の下、滞りなく諸行事を済ませる事が出来ました。新たな歴史の節目に向かって決意を新たにしたいところであります。

また昨年は台風の被害を受ける事もなく、契約栽培の強みを遺憾なく発揮して、高品質なホップを売り渡す事が出来ました。買受して頂いているキリン社からも大変喜んでいただき、キリン製品の業績拡大に貢献しているものと自負している所であります。

組合としても全圃場巡回を4回にわたって実施するなど相互啓発に努めた所ではありましたが、単収的には今一歩不満が残った感がありました。

皆さん方にも今後取り組むべき課題、栽培技術を基本に立ち返って見つめ直し、温暖化の気象条件にも強い、技術を模索し確立してゆく必要があります。当組合管内には栽培されていない品種である「かいこがね」の導入等も、検討される必要があると思います。

更に昨年特筆される事は、新規組合員を迎えた事です。本年は30a棚を借りて改植し、本格的に取り組む事となっています。皆さん方の暖かい応援を御願いいたしたいと思えます。

今後の取り組みの重点項目としては、欠損金の早期解消、H19年度で黒字転換、定期的なホームページの更新(年間4回以上)に努め情報発信の継続に取り組む、農薬の安全基準については、本年5月からポジティブリスト制が施行されて、全ての農産物食品に対する残留安全基準が厳しくなる事から、飛散(ドリフト)に対する対策が地域ぐるみで求められているので、その啓発を図る取り組みをしてゆく、ユーパレンが使用禁止となり、代替農薬として「カリグリーン」が登場した事から、その適正使用の徹底を図ると共に、他の殺虫剤等において残留数値が高めに出る例があるので、より一層の安全日数の確保を啓発す

る。今後ダニ剤等の新規登録農薬の取得に向け、県農業研究センター等との協調を強める、債権保全管理の強化に取り組む、等を重点項目として組合員の皆さんがより安心してホップ作りに精励できる環境を整備するため頑張つてまいります。

岩手県特産農作物生産振興共進会

(ホップ部門)表彰式 2月2日開催

岩手県が開催する特産農作物(ホップ部門)の表彰式は、去る2月2日、盛岡市の労働福祉会館において開催されました。当日は岩手県内のホップ農協及びホップ生産組合から事前の審査会において、審査基準に基づいて推薦され選考された成績優秀栽培者、個人17名及び団体の部1団体を表彰したものです。

当組合からは梁川支部 菊池正健さん、岩崎支部 千田新一さん、梁川支部 佐藤憲司さん、稲瀬支部 八重柏養幸さんの4名が入賞の荣誉に輝き表彰になりました。

岩手県ホップ生産者研修会

県水連主催

岩手県「ホップ部門」共進会表彰式の終了後、昼食を挟んで県水連が主催する岩手県ホップ生産者研修会がもたれました。これは昨年までは生産者大会として開催されていたものですが、本年からは気軽に参加できる様にと名称を生産者研修会と改めたものです。当組合からはマイクロバスをチャーターして14名が参加しました。

岩手県農業研究センターの岩館康哉氏による、カリグリーン登録取得の経過と使い方、更には岩手県NPO法人理事長である高井昭平氏による講演「市民活動の視点から見た農業の可能性について」と題して熱っぽく語られました。その後時間の制約はあったものの、岩手県の耕作者が一堂に会しての交流会が持たれ、貴重な一時を過ごす事が出来たと共に、帰りのバスの車中は大変賑やかになりました。



江刺市勢功労者表彰に輝く

岩淵貞光元組合長

1月5日開催されました「江刺市民年賀の会」に於いて、岩淵貞光元組合長は江刺市「平成18年市勢功労者(産業功労)」として表彰を受けられました。

45年間に亘ってホップに関わり当農協組合長、岩手県ホップ連合会会長、全国ホップ農業協同組合連合会副会長等を歴任され、国産ホップ振興に尽力されてきた功績が認められたもので、当組合にとっても非常な荣誉となりました。心から御苦勞様でしたと申し上げたいと思います。

1月22日には歴代参事である中田正男さん、伊藤信武さん、佐藤徹さんが発起人となりお祝いの会が開催されました。当日は相原正明市長、渡辺幸貫県議会議員も出席されて、共に活躍された歴代元役員や現職組合役員で当時は振り返りながら、賑やかにお祝いをしました。



第51回通常総会 北上翠明荘で

3月23日(木)開催予定

本組合の第51回通常総会は来る3月23日(木)北上翠明荘に於いて開催されます。送迎のバスや懇親会も予定していますので、是非とも御同伴でのご出席を御願いいいたします。詳細は後日支部長を通じてご連絡いたします。

奥州市誕生 県内第2の都市

2月20日 発展への期待高まる

岩手県内各地において、合併新市町が誕生していますが当地域に於いても、2市2町1村が合併する県内第2の都市、奥州市が誕生し発展が期待されています。合併に伴い当組合住所は、奥州市江刺区岩谷堂字松長根16-2となります。